



No.100

# 「節目」

## 市政の窓

7月初旬、広報担当課長から8月号「市政の窓」の執筆が100回になることを告げられ、一つの節目に我ながら感慨を覚えました。

第1回は市長就任翌月の平成22年4月号であり、当時の担当課長から「思いのまま執筆して欲しい」との申し入れに、即座に了解したものでした。それは、私が旧八日市場市議会議員であったときに、布施章市長が『広報ようかい

ちば』に寄せていた「市長雑感」を拝読するのが楽しみであり、これが市民と市長の間に親近感を生み出すものと感じていたのであります。

1月号の「年頭所感」を除く年11回の執筆でありますが、季節の巡りや恒例行事の内容は極力重複しないように考えますと、回を重ねるごとに筆の運びが遅くなります。最も悩むのは、原稿締め切りが発行日の約10日前であるため、読まれた市民の皆様は「的外れ! 何で今頃?」と、一笑されるのではと常に感じているところでもあります。

極め教養を身に付けた人格者ゆえ文章を書くのは「御手の物」であったものと推察いたします。「思いのままに執筆を」と言われ安易に引き受けた凡人の私には大きな重荷である中、市民の方々から「今月も読んだよ」「来月も楽しみにしているよ」との声をいただき「次回も頑張るか」と自己奮起の連続でありましたが、8月号は大きな節目の第一歩として101回目に向けて踏み出させていただきます。

時はあたかも本市観光の目玉、八重垣神社祇園祭。私と祇園祭の縁は、西本町区の年番町の年とともにあるように思います。30年前の市議会議員の年、さらに10年前の市長就任の年、そして記念すべき令和元年の年番町である西本町区と共に三度、神輿連合渡御の先頭を務めることになりました。

今思うに、200回以上執筆した私の尊敬する布施市長は前職が学長であり、知識を

これからも新しい出会いや再出発を大切にして、何事にも全力で取り組んでゆこうと考えております。

匝瑳市長 太田安規

## 八日市場を歩く 権左が西国

匝瑳探訪  
159

「権左が西国」など八日市場の盆踊りが県文化財に指定されてから45年ほどになります。

この盆踊りは、中央の囃子方を囲んで、その周りを踊る単調な手踊りです。調査があった昭和40年代半ばには伝統の踊りを知る人が少なくなり、砂原区(中央地区)の猿田彦大神境内(現在の砂原コミュニティセンター)で、地域の高齢者数

人が披露してくれた記憶があります。踊りの形と盆踊り唄の歌詞などから300年ほど前の江戸時代中期ごろの成立と考えられ、指定されました。

歌詞の最初に「権左が西国ナアー ナアーヨ」と歌われることから、「権左が西国」という曲名になっています。大正期の記録には農作業で歌われた労働歌とあり、盆踊りでも歌

われたでしょう。また、「米倉西光寺庭の榎木にしらさぎ巣をかけ月に輝く」と西光寺が出てきますが、同寺が匝瑳郡内を中心として、広範囲に多くの末寺を有する寺だったことから歌われたと考えられます。

「権左が西国」は昭和50年代以降、「権左節」などとして広める動きも見られたものの、成果を残すまでには至りませんでした。

1947(昭和49)年3月の指定以降、保存会も結成され毎年8月下旬に発表会が行われます(本紙3ページ紹介)。

盆踊り唄「権左が西国」や「庄八」の形式は、東日本では極めて珍しいとされ、今後とも伝承されることでしょう。

(市文化財審議会委員・依知川雅一)

副秘書課広報広聴班

☎73・0080



毎年8月中旬に行われる「八日市場の盆踊り定例発表会」

**市政の窓**

ジャンパー姿で過ごすことが多かった私ですが、江波川市長よりパトンを締め、毎日ネクタイを締め、姿勢を正し、心新たに登庁させていただいております。初登庁には、想像を絶する市民の皆さまの見送りをいただき、心強い思いでした。県内、市内のあいさつ回

**閉校式に思う**

学校の閉校式でした。少子化や人口減による社会的背景があるにせよ、オラが学校が無くなるからには、子供たちの環境や精神面を強く支えてやらなければなりませんし、地元の皆さまの寂

いい心の空洞を埋めなくてはなりません。子供たちが学業を修了し、立派な人間となつて、史跡と文化を誇る飯高で活躍することを願ひ、皆で応援していきたいと思ひます。

私も「新生匝瑳」を掲げ、第一歩を踏み出しました。市民の皆さまのご協力をよろしく願ひします。

広報担当の思いのままに編んで欲しい。私の思いを、私を代表する限られた範囲で、通して市民の皆さまの対面していきたいと考えております。

匝瑳市長 太田安規

### 「市政の窓」の第1回

# 文芸コーナー

## 短歌

小泉泰清 推薦

柏葉の紫陽花咲きて思い出す  
宗吾靈堂見事な花房  
梅雨空を色とりどりの花菖蒲  
前川ふちにサッパ舟あり  
だんだんに記憶手離す姑は  
眩きながら一日を過す  
紫陽花が水面に映える梅雨晴れ間  
陽光差し込み青の煌めく  
一人居に二合は多き米研ぎて  
亡夫に供えるグリーンピース御飯  
初夏の入り燕は勝手に飛び込みし  
天井旋回一瞬に去りぬ  
梅雨の日の夕闇せまる里山を  
ホテルにも似て車行き交う

川口城司 推薦

庭の楨枝ととのへて新芽吹き  
葉先に雨の水玉ひかる  
濃淡のピンク、白、藍、紅もあり  
庭の紫陽花競うごと咲く  
住みつきし猫が生みたる四匹の  
子猫なか良く育ち行くなり  
苛立ちのこもりたる手に皿小鉢  
洗へば殊更音立たしむる  
夢かと思ふ叙勲の内示あり  
亡妻に線香あげて知らせむ

古谷由美子  
宇野とし子  
伊藤 英子  
大木 洋一  
鈴木 和子  
高橋百合子  
依知川雅一

## 俳句

高安せい子 推薦

茅花流し期末テスト済みし声  
梅干して星の雫のきらめけり  
時折りの風に味ある夜干し梅  
深緑に湧き立つ雲や椎の花  
梅雨晴やにはかに蝶の舞ひ上がる  
田草取る人には声を掛けられず  
谷渡り雲天なれどはればれと

川柳

かき氷極暑束の間和らげる  
梅雨明けて暑さ本番目が眩む  
暑さ増す耳をつんざく蝉の声  
毎年を暑い暑いで過ごす夏  
炎天下緑の木陰バスを待つ  
神輿もむ暑さ吹き飛ぶ水しぶき  
梅雨明けて年寄りいじめまた猛暑  
花活けて心穏やか笑顔咲く

川口城司 推薦

休憩に雨にも負けずタバコ吸い

野良猫の毛並み哀れや梅雨の畦  
梔子や友の家確かこの辺り  
勝又康之 推薦

江波戸京子  
佐久間美智子  
鶴澤 澄子  
常世田やす子  
岡田けい子  
新井 信一  
松野 敏昭  
安藤 幸恵

大川 宣子  
岩井 やす  
光瀬甲江子  
最上 峻  
椎名 晴江  
椎名 貴寿  
高木 芳夫

## 力作募集中

あて先… 匝瑳市秘書課広報広聴班  
〒73-0080 FAX 72-1114

〒289-2198 匝瑳市八日市場ハ793番地2

## 図書館だより

図書館ホームページはコチラ  
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



● 休館日… 1日(木)・13日(火)、毎週月曜日

☎ 八日市場図書館 ☎ 73-3746 (17時まで)

### 何冊でも

8月10日(土)～18日(日)は、一般書と雑誌を何冊でも借りられます(DVD・CDは1人3点まで)。期間は2週間で、予約がなければ、さらに2週間延長できます。

### ドキドキ縄文体験

県立中央博物館職員の指導で勾玉を作ります。本物の土器や石器の説明も行います。

日時… 9月8日(日) 13時20分～15時30分 対象… 小学生(1・2年生は保護者同伴) 定員… 30人 参加

費… 300円 ※参加申し込みは8月6日(火) 9時から受け付け開始。

### 夏休みは図書館へ

課題図書や夏休みにお勧めの本を、特別コーナーで展示しています。また、宿題に役立つ工作や自由研究に関する本などを、児童書コーナーにご用意しています。

### 8月の「おはなし会」

★ 八日市場図書館 毎週土曜日14時から約30分間  
★ のさか図書館 第4土曜日10時30分から約30分間

## おすすめの本

小学校3・4年生向け

『徂徠どうふ』

宝井琴調/文 ささめやゆき/絵  
福音館書店

江戸時代の有名な学者、荻生徂徠は、貧しい暮らしの中で勉強していた時期があります。その頃の徂徠と、豆腐屋の七兵衛さんの、心温まる話がテンポよく語られます。

中学生向け

『ぼくたちのP』

にしがきようこ/作 小学館

中学校2年生の雄太は友達がいな。夏休みはおじさんの別荘で、高原の風に包まれてゲームをする毎日一のはずだった。ところが長時間の山登りをしてたどりついたのは、電気も通わない山の避難小屋で…。